

# 相次ぐ台風襲来 豪雨がもたらした被害と復旧に向けて

那賀川において戦後最大流量を上回る洪水が発生



出典 NASA EARTHDATA

7月30日にフィリピンの東海上で発生した台風12号の影響で、徳島県では、南から暖かく湿った空気が流入し、大気の状態が不安定となり、各地で雷を伴った激しい雨が断続的に降り、大雨となりました。降り始めからの総雨量は、蒲生田で66.2mmを観測。桑野川流域および福井川流域で家屋等が浸水したほか、がけ崩れで県道が寸断され、椿泊町の住民が一時、孤立状態になりました。また、YMCA阿南国際海洋センター付近で

大規模ながけ崩れが発生したため、関西方面から訪れていた児童など74人が、地元の渡船や海上保安庁の巡視艇で橋へ避難しました。

一方、7月29日にマリアナ諸島近海で発生した台風11号は、フィリピンの東海上を発達しながら進み、強い勢力を維持したまま10日午前6時過ぎに高知県安芸市付近に上陸と北進しました。降り始めからの総雨量は、蒲生田で300mmを観測したほか、那賀川

上流部では1700mmを超え、8時30分に長安口ダムの最大放流量は5461tに達しました。古庄水位観測所では、10時30分に観測開始以来最大の8mmを記録。流量は毎秒9千立方メートルと推定され、戦後最大流量を上回る規模となりました。こうした猛烈な豪雨による洪水で、加茂谷地域の無堤地区などで河川が氾濫し、157棟93世帯で床上浸水するなど甚大な被害が発生しました。(19日現在)

阿南市社会福祉協議会では被災者を支援するため、8月4日に「阿南市災害ボランティアセンター」を開設し、6日から20日まで復旧支援活動を展開。市では、のべ600人の職員を動員して、災害ごみを撤去しました。

一日も早い生活再建を願い、床上浸水した被災者の皆様に対しまして、本市から見舞金を、日本赤十字社および徳島県から見舞品を支給させていただきます。

この度の台風災害に際しまして、お見舞いや激励、ボランティア支援、義援金、救済物資など心温まる数々のご支援を賜り、厚くお礼を申し上げます。

## 「台風12号・11号災害関連」生活再建特別支援等のお知らせ

### り災(届出) 証明書の発行

り災(届出) 証明書とは、風水害等で家屋等が破損した場合、市が被害状況を確認し、証明をするものです。証明が必要な方は、印鑑及び本人確認のための公的証明書(免許証、保険証等)をご持参のうえ、申請してください。

☎ 税務課庶務係(☎22-1114)へ

### 徳島県生活再建特別支援制度

台風12号及び11号で被災された皆様への早期の生活再建を図るため、それに要した費用の一部を県と市が補助します。くわしくは、市ホームページ(新着情報)をご覧ください。

☎ 福祉課(☎22-1592)へ

### 農作物等の被害に対する支援

事業を実施するに当たっては諸条件があります。くわしくは、市ホームページ(新着情報)をご覧ください。

● 農作物の種苗等の被害に対する支援事業

☎ 農林水産課(☎22-1598)または阿南農業支援センター(☎24-4183)へ

● 農林漁業施設資金及び農林漁業セーフティネット資金

☎ 日本政策金融公庫(☎088-65616880)へ

### 市道山路深瀬線(中央橋)通行止め

那賀川に架かる中央橋(加茂町・深瀬町)の一部が流失し、全面通行止めになっています。ご迷惑をお掛けしますがご協力ください。

☎ 土木課(☎22-1595)へ

### 加茂谷中学校

現在、復旧を急いでいますが、9月の授業再開に向け、校舎棟を最優先し随時運動場等の補修を行う予定です。

☎ 教育委員会総務課(☎22-3299)へ

### スポーツ施設の利用制限等

● 那賀川河川敷グラウンド  
当分の間、全面で使用できません。

● 那賀川B&G海洋センター体育館  
雨天時に利用制限があります。

☎ スポーツ振興課(☎22-3394)へ

### 水害等による感染症や食中毒予防

衛生面に注意し、予防に努めましょう。くわしくは、市ホームページ(新着情報)をご覧ください。

☎ 保健センター(☎22-1590)へ

### 《災害義援金の募集》

台風11号・12号で被災された皆さんを支援するため、義援金を募集いたします。

義援金名 阿南市災害義援金  
実施主体 阿南市  
義援金の募集方法 次の口座にて受付いたします。詳細については市ホームページをご確認ください。

● 金融機関名 阿波銀行  
● 支店名 阿南支店(店番号206)  
● 預金種目 普通  
● 口座番号 1419985  
● 口座名 阿南市災害義援金  
問い合わせは 会計課(☎22-3294)へ

**【台風の爪痕】**

■主な被害 (8月19日現在)

	台風12号	台風11号
床上浸水	114棟 86世帯	157棟 93世帯
床下浸水	553棟335世帯	317棟131世帯
がけ崩れ	15箇所	11箇所
農林漁業	1,289万円	8,992万円
公共土木施設	1億335万円	1億182万円

**1 富岡・横見・宝田地区**  
富岡橋北詰付近が冠水し、床上浸水や車が水没するなどの被害が発生した。  
(8月2日 14時16分撮影・富岡町)

**2 福井地区**  
福井川の水位が上昇し、福井川流域230世帯600人に避難指示を発令した。  
(8月2日 18時45分撮影・湊橋)

**3 椿地区**  
各所でがけ崩れが相次ぎ、椿泊町や蒲生田の住民が一時、孤立状態になった。YMCA阿南を訪れていた関西の児童など74人は、地元の渡船や海上保安庁の巡視艇で橋港に避難した。

**4 羽ノ浦地区**  
古庄水位観測所で、10時30分に観測開始以来最大の8mmを記録。推定流量は毎秒9,000立方メートルで、戦後最大流量を上回った。  
(8月10日 9時12分撮影)

**5 加茂谷地区**  
10日未明ころ那賀川が氾濫し、地区全体が浸水。309棟125世帯が被害を受けた。加茂谷中学校では2階(床上73cm)まで浸水した。  
(8月10日 9時55分撮影)

加茂町と深瀬町を結ぶ中央橋(潜水橋)の一部が流失。アスファルト舗装がはがれ、大量の砂利が路面を覆った。  
(8月11日 18時30分撮影)

那賀川が氾濫し、ビニールハウスが破損し、農作物が損傷するなど、地区全体にわたって農地・農業用施設に大きな被害が発生した。  
(8月12日 11時44分撮影・十八女町)